

Python・OpenCV・Chainer を 利用した画像処理入門

日時 平成31年1月21日(月) 10:00~17:00

場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(本部)
東京都江東区青海2-4-10

●ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前

●りんかい線「東京テレポート」駅下車 徒歩15分 [朝夕無料送迎バスあり3分]
都営バス海01 テレコムセンター駅前下車

受講料 4,600円

近年、AI(人工知能)を用いた画像処理技術への関心が高まっており、工場の検査の自動化や監視カメラの映像の自動解析などへの応用がなされています。

本講習では、プログラミング言語 Python、画像処理ライブラリである OpenCV、ディープラーニングフレームワーク Chainer を組み合わせて、画像処理・画像認識の入門的な内容について、実践を通して学習します。

受講対象者としては、基本的なプログラミング開発能力のある方を想定しています。具体的には、Python 言語の経験者である必要はありませんが、for 文等の制御構文や関数を理解していることが必要となります。

この研修により、Python 言語を用いた画像処理技術の基礎を習得できます。

講座内容・スケジュール

時間	科目	講師
10:00~11:00	【講義・実習】 Pythonと OpenCVの基礎	東京都立産業技術研究センター
11:00~12:00	【実習】 OpenCVによる画像処理実習	情報技術グループ主任研究員
12:00~13:00	休憩	大平 倫宏
13:00~14:00	【講義・実習】 Chainerの基礎	東京都立産業技術研究センター
14:00~17:00	【実習】 OpenCVとChainerを用いた画像認識実習	情報技術グループ副主任研究員 三木 大輔



マスコットキャラクター テリン

定員

20名

